

科目区分	選択科目目	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期				
		授業科目	区分	単位	時間	授業科目	区分	単位	時間	授業科目	区分	単位	時間	授業科目	区分	単位	時間	
基礎分野	基礎分野の黄色の選択科目目から5単位以上	情報リテラシー	★	1	30	論理的思考法	★	1	30	統計分析法	★	1	30					
		基礎ゼミナールⅠ	★	1	30	基礎ゼミナールⅡ	★	1	30									
		思考力	日本語表現法 (伝達表現)	★	1	30	英語コミュニケーションⅡ (応用)	★	1	30	英語コミュニケーションⅢ (実践)	★	(1)	30				
			英語コミュニケーションⅠ (基礎)	★	1	30	英語コミュニケーションⅡ (応用)	★	(1)	30								
		人間と生活	健康と食生活	◎	1	15	家族関係と生活の営み	◎	1	15					個人・集団の心理と行動	◎	1	15
			ライフサイクルと成長発達	◎	1	15												
			well-being	◎	1	15												
			健康科学	◎	(2)	30												
		文化と社会	まちづくり概論	◎	(1)	15	社会経済と医療福祉	◎	1	15	国際と協力	◎	(1)	15				
			福祉とデザイン	◎	(1)	15	民族・宗教と世界の歴史	◎	(1)	15	社会制度と法律	◎	(2)	30				
		人としての態度	自己管理と社会規範	◎	1	15	自己形成と職業倫理	◎	1	15	地域活動と社会貢献	★	1	15				
							他者理解と人間関係の形成	◎	1	15								
		基礎学力					チームワークとリーダーシップ	◎	1	15								
看護教育のための生物学・化学	◎		(1)	15														
看護教育のための数学	◎		(1)	15														
		看護教育のための物理学	◎	(1)	15													
専門基礎分野	専門基礎分野・専門分野の黄色の選択科目目から4単位以上	形態機能学 (解剖Ⅰ)	◎	1	30	形態機能学 (解剖Ⅱ)	◎	1	30	栄養・代謝機能 (生化学)	◎	1	30					
		形態機能学 (生理Ⅰ)	◎	1	30	形態機能学 (生理Ⅱ)	◎	1	30									
					形態機能学演習	★	1	15										
		人体の構造と機能				薬理学	◎	2	30	病態疾病論Ⅲ	◎	2	30					
			疾病の成り立ちと回復の促進				病態疾病論Ⅰ	◎	2	30	病態疾病論Ⅳ	◎	2	30				
							病態疾病論Ⅱ	◎	2	30	感染免疫学	◎	1	30				
		健康支援と社会保障制度								臨床工学	◎	(1)	15					
			健康現象の疫学と統計							公衆衛生学	◎	1	15	保健医療福祉行政論	◎	2	30	
													疫学	◎	2	30		
													保健統計	★	1	30		
専門分野	専門基礎分野・専門分野の黄色の選択科目目から4単位以上	看護学概論	◎	1	30	日常生活援助論演習	★	3	90	フィジカルアセスメント演習Ⅱ	★	1	30	well-being care	★	1	30	
		基礎看護学	基礎看護技術論演習	★	1	30	フィジカルアセスメント演習Ⅰ	★	1	30	治療援助論演習	★	1	30	看護過程実習	△	2	90
						基礎看護学実習	△	1	45	看護過程論	◎	1	30					
		健康支援看護学	成人看護学				成人看護学概論	◎	1	15	急性期・回復期看護論Ⅰ	◎	1	30	急性期・回復期看護論Ⅱ	◎	1	30
											慢性期・終末期看護論Ⅰ	◎	1	30	慢性期・終末期看護論Ⅱ	◎	1	30
			母性看護学												母性看護学概論	◎	1	15
															母性看護論	◎	1	30
		小児看護学												小児看護学概論	◎	1	15	
		精神看護学									精神看護学概論	◎	1	15	精神看護論	◎	1	30
											高齢者看護学概論	◎	1	15	高齢者看護論	◎	1	30
		高齢者看護学												高齢者看護論演習	★	2	60	
			在宅看護論								在宅看護概論	◎	1	15				
公衆衛生看護学									公衆衛生看護学概論	◎	2	30			公衆衛生看護活動論Ⅰ (個人・家族・グループ支援方法)	★	1	30
統合・実践					看護理論	◎	(1)	15	家族看護論	◎	1	15	口腔健康科学論	★	1	30		
									看護倫理	◎	1	15	リハビリテーション看護	◎	(1)	15		

※単位の () は選択・自由科目の単位を表す。
 ※1 公衆衛生看護学実習は、保健師課程の学生のみ履修可。

